東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2019年 3月 5日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 3月 5日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 Ⅱ: 該当なし

区分 皿: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	海水熱交換器建屋内排水配管において、排水不良(配管詰り)が認められたため、当該配管 を点検・修理。	GⅢ	3月2日
2	4号機	建屋内冷房配管の建屋貫通部(非管理区域)において、雨水の滴下(約20秒に1滴)が認められたため、当該配管貫通部を点検・修理。 なお、雨水拡大防止のため、バケツ設置済。	GⅢ	3月4日
3	1·2号廃棄物 処理設備	2号機廃棄物処理補機冷却海水系ポンプ(C)において、カップリング用ボルト8本中2本にね じ山不良が認められたため、当該ボルトを点検・修理。	GⅢ	3月1日
4	3·4号廃棄物 処理設備	3号機廃棄物処理補機冷却海水系ポンプ(B)排水配管において、排水不良(配管詰り)が認められたため、当該配管を点検・修理。	GⅢ	3月1日